

労災情報たかやま (H31.4月号)

高山労働基準監督署
(安全衛生課)

平成30年の労働災害発生状況が**確定**しました！

主要産業の死傷者数

注1)カッコ内は死亡者数
注2)死傷者数は休業4日以上のもの

	平成30年 (確定値)		平成29年 (確定値)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	増減数	増減率	
全産業	190	(4)	177	(4)	13	(0)	7.3%
製造業	47	(1)	39	(1)	8	(0)	20.5%
建設業	35	(1)	33	(1)	2	(0)	6.1%
運送業	13		13		0	(0)	0.0%
林業	29		15	(1)	14	(-1)	93.3%
その他	66	(2)	77	(1)	-11	(1)	-14.3%

コメント

平成30年の休業4日以上労働災害による死傷者数は、**190人**と、前年に比べ**13人(7.3%)の増加**となりました。過去最少となった**平成28年の154人**から、**2年連続の増加**となりました。また、死亡者数は、**前年と同数の4人**という結果となりました。

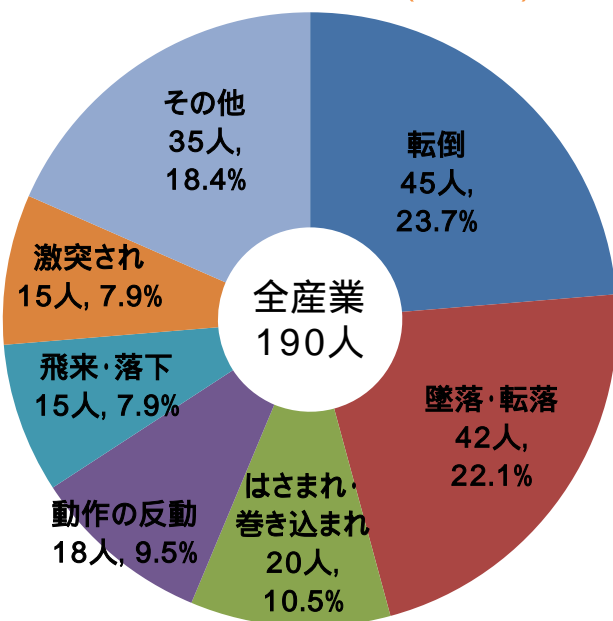
業種別労働災害発生状況では、運送業、その他の業種を除く**主要産業**で増加しており、特に、**林業**で**倍増**となりました。

平成31年3月末時点における労働災害発生状況は、前年同期で**13人(32.5%)の減少**となっていますが、**第三次産業**を主とする**その他の業種の増加**が目立ち、**全体の半数以上**を占めています。

事故の型別労働災害発生状況(H30)

事故の型別労働災害発生状況は、**転倒災害が全体の23.7%と最多**となりました。

転倒の結果、骨折に至るケースが全体の**7割以上**を占めており、休業に要した日数は、平均で約**1か月**、最長で**3か月**となっています。



平成31年3月末時点の労働災害発生状況について

主要産業の死傷者数

注1)カッコ内は死亡者数
注2)死傷者数は休業4日以上のもの

	平成31年		平成30年		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	増減数	増減率	
全産業	33		43	(2)	-10	(-2)	-23.3%
製造業	7		13		-6		-46.2%
建設業	4		6		-2		-33.3%
運送業	2		3		-1		-33.3%
林業	3		6		-3		-50.0%
その他	17		15	(2)	2	(-2)	13.3%